

活動実績報告書

平成26年 4月10日

登録番号 20130765

氏名 橋本 好文

1. 活動状況

平成23年4月～平成26年3月

- ・ 活動の概要
新城市森林整備計画における変更計画及び計画樹立の作成支援
- ・ 当該活動を挙げた理由
市町村森林整備計画への支援は、森林総合監理士として地域のマスタープランを作成していく根幹であり、将来の森林の姿を具現化していくスタートに位置付けられるため。
- ・ 当該活動における、あなたの立場と役割
愛知県新城設楽農林水産事務所新城林務課で林業普及指導員として、市町村森林整備計画に関する指導、森林経営計画に関する指導、森林組合及び林業事業体への指導と日本型フォレスター活動育成支援の中で試行的フォレスターとしての活動に取り組んだ。
- ・ 活動上発生した問題点と課題及びそれへの具体的対応策
森林総合監理士として活動する中で、以下の3点を課題として挙げる。
A 計画作成者の能力である。市町村職員は一般事務職が多く、市町村森林整備計画の作成に当たる市町村職員の人材育成(スキルアップ)が課題だと考える。
具体的対応策として、新城市では森林マネジメントアドバイザー業務(以下、「アドバイザー業務」という。)に取り組んでいるため、その業務に対しての指導及び提案である。
この業務は三菱UFJリサーチ&コンサルティングが請負、連続講座やワークショップによりスキルアップを図っている。平成24年度は8回、平成25年度は8回行われ、私もそれに出来る限り同席し、新城地域の現状と課題・問題点などの説明を行うとともに、自分が考える活動(案)や方向性について議論を深めた。
B 計画内容の実現性である。今後の森林整備の実施に際し、連続使用に耐え得る路網整備のため、関係者が地域の特徴をしっかりと理解・把握して取り組むことが必要と考える。
具体的対応策として、新城市大野地区で森林所有者に働きかけた結果、森林整備加速化・林業再生事業で路網整備(林業専用道規格相当)を延長3,280m計画することが出来た。
また、新城市大野地区は中央構造線の付近にあり、破碎帯が多く見受けられる。そのため、開設後の維持管理の負担を軽減するには、施工前に地形・地質について十分な知識を得ておくことが重要であると考え、東京大学の酒井教授を招き現地検討会と路網勉強会を、また、酒井教授の基調講演とパネルディスカッション形式のシンポジウムを企画・運営した。
C 計画内容の理解と認知度である。市町村森林整備計画の内容を判り易く取りまとめ、理解してもらうため、現状の森林情報を分かりやすく提示し、合意形成を多くの方々から得る必要があると考える。
具体的対応策として、林野庁が開発しているデジタル撮影空中写真3D化ソフト『もりったい』を市町村森林整備計画の地元説明会で活用した。もりったいは、一度に複数の者で空中写真の立体視ができ、デジタル写真の林相判読や樹高・本数計測など様々な機能があるので、インパクトや判り易さから地域住民へ効果的な説明が行えた。
- ・ 活動による成果で残された課題及び今後の改善方策
A 計画作成者の能力向上では、スキルアップの継続性が課題である。
B 計画内容の実現性の確保では、市町村森林整備計画で定める林内路網密度の水準を満たすため、新たな路網計画の推進が求められる。
C 計画内容の理解と認知度の向上では、全行政区での地元説明会の実施が求められる。

注1:1. 活動状況については、直近の過去5年間に、森林総合監理士としての活動に関連していると考えられる、又は森林総合監理士として取り組んだ具体的な活動内容を記載してください。

2. 研修の受講状況

研修名 (実施主体)	准フォレスター研修 林野庁	平成23年7月、9月
研修名 (実施主体)	准フォレスター通信研修 林野庁	平成23年12月
研修名 (実施主体)	准フォレスター集合研修 林野庁	平成24年 2月

3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況

- ・ 各種研修の企画、運営又は指導者、講師としての参加
 - 元気だぞ林業!! 山林整備の手始め講演会(H23)の企画・運営
 - 森林経営計画支援研修(H24~H25)の企画・運営と講師
 - 森林経営計画実務研修・造林研修
 - 現地集約化研修
 - 路網選定・収支見積技術研修
 - オプション研修(路網現地検討会・路網勉強会)
 - 路網選定・収支見積・将来予測技術研修(ふりかえり研修)
 - 契約事務・境界明確化研修
 - 元気だぞ林業!! 森林経営計画支援研修シンポジウム(H24)の企画・運営
 - 森林組合役職員研修会の企画と指導(H25)
 - 元気だぞ林業!! 地元の森整備シンポジウム(H25)の企画・運営
 - 准フォレスター研修(中部ブロック研修Ⅱ-②)(H25)で、准フォレスターの活動報告
 - 森林施業プランナー育成研修(H25)で森林経営計画作成演習の指導者
- ・ 森林総合監理士(あるいは森林総合監理士に関連していると考えられる)としての活動等の雑誌、広報誌等への投稿
- ・ 森林総合監理士(あるいは森林総合監理士に関連していると考えられる)としての活動等の研究会、シンポジウム等での発表
 - 林業普及シンポジウム2013 人が創る「林業再生」(H24)で、パネリストとして発表
 - 東三河流域森林・林業活性化協議会において、先進的林業機械緊急実証・普及事業の実証成果の発表(H25)
- ・ 各種研究会、シンポジウム発表等への指導
 - 先進的林業機械緊急実証・普及事業の現地検討会・成果報告会(H25)への助言・指導
- ・ 森林総合監理士(あるいは森林総合監理士に関連していると考えられる)としての活動に関連する各種研修への参加
 - 路網作設技術研修(H24)に参加

注2: 2. 研修の受講状況、及び3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況については、直近の過去5年間に取り組んだ具体的な内容と時期を記載してください。

注3: 活動実績報告書は、A4で全2枚としてください。

注4: この活動実績報告書は、このままPDF化して林野庁ホームページに掲載しますので、見やすさ読みやすさ、個人の特定等、公開に差し障りのある表現にもご配慮ください。